



2019年10月28日

各位

上場会社名 日本製罐株式会社  
 代表者 代表取締役社長 馬場 敬太郎  
 (コード番号 5905 東証第二部)  
 問合せ先責任者 取締役経営企画部長 日野 剛健  
 (TEL 048-665-1260)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ2019年5月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### ● 業績予想値の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり四半期純 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,198	57	75	48	35.44
今回修正予想(B)	5,023	△17	10	2	2.09
増減額(B-A)	△175	△74	△65	△46	
増減率(%)	△3.4	—	△86.7	△95.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	5,260	77	94	61	45.42

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,924	61	42	22.89
今回修正予想(B)	2,789	△4	△3	△2.22
増減額(B-A)	△135	△65	△45	
増減率(%)	△4.6	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	3,034	88	60	44.72

(注) 当社は、2020年3月期第1四半期連結会計期間より表示方法の変更を行っており、2019年3月期第2四半期については、当該表示方法の変更を遡及適用した組替え後の数値を記載しております。

#### 修正の理由

##### (第2四半期累計期間連結業績予想修正の理由)

日本製罐株式会社の売上高の減少に伴う利益の減少により、営業利益が予算比74百万円減の△17百万円、経常利益は、65百万円減の10百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、46百万円減の2百万円となる見込みとなりました。

##### (第2四半期累計期間個別業績予想修正の理由)

18L缶については、数量は前年比ほぼ変わりませんが、客先の特殊缶から汎用タイプへの仕様変更に加え天候不順による油糧・食糧向けの減少を塗料向けの消費税増税前の駆け込み需要でカバーしきれず、売上高が大きく減少しております。

美術缶については、天候不順に加え、ゴールデンウィークとお盆休みが暦の関係で長期休暇となり、その間の運転手不足による当社、顧客双方の輸送手配ができなかった為、18L缶と同水準で売上高が減少しております。

その結果、経常利益は予算比65百万円減の△4百万円、四半期純利益は予算比45百万円減の△3百万円となる見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、2019年5月7日に開示した予想数値から変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上